

まっぷすてっぷ

2022



未来へつなぐ

一人ひとりの思いをカタチに 良農立国

Vol.86

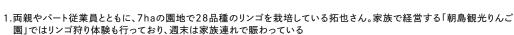
若手が盛り上げる リンゴ産

県内有数のリンゴ産地 いしさを届ける栽培

生品 0) ゴ て一つひとつ丁 穫 盛 まで続く どが収穫を終える11 **ノンゴが、** 生産量を誇る管内 ていた。 期 h 10 主 培 な 種 を 月 力品種のサンふじ は、 管 迎え 「紅ロマン」を皮 下 生産 内の 8 旬 県 赤く 月 内 袁 リンゴ栽 者の 寧に 中 $\frac{1}{\widehat{J}}$ 地 · 旬の 色 手によっ で 月下 収 付 は、 の Α 極 穫 切 培 į, IJ 別 早 収 旬 な ŋ

が、 は、 ٤ の 日 振 盛岡 よく 今年 見極めに苦慮しまし 照 ŋ 不足の影響などで 返 実ってくれまし 市 は8 ŋ の乙部と大ケ生 ながら 月に 続 話 b す た たし 熟 雨





- 2.味を確認しながら収穫作業を行っているという拓也さん。「何度か確認して、納得のいく味になったところで収穫してい ます」とおいしいリンゴ作りへのこだわりを話す
- 3.見晴らしの良い園地からの景色。SNSでの情報発信も精力的に行う拓也さんは「私だけでなく各農家さんで自分の園 地で好きな景色があると思う。この景色を発信して、リンゴ栽培にも興味を持ってもらえたら嬉しいです」と期待を込める
- 4.共に作業に励む仲間には、新規就農者で同園に研修に来ている研修生の姿も。研修生が農業大学校の研修で学んだ 知識を拓也さんが教わることもあるといい「お互いに良い情報収集ができて、私も勉強になっています」と笑顔を見せる

地

んは、 若手生産者だ。 培技術を磨いてきた拓也さ 部会の活動などを通して栽 や所属するJAりんご生産 也さん。 でリンゴ栽培に励 今年で就農7年目 父・敏彦さんの指導 藤 原 拓 の

ţ,

一求められるリンゴを長く

う。また、藤原家では、栽培 だ。栽培の土台となる冬の 反射資材などは使用せず、 けや太陽光を集めるための えるよう意識しているとい 態を見極めながら樹形を整 剪定作業では、木全体の状 するほとんどの品種で袋か 負できるリンゴを作ること。 目標としているのが、味で勝 そんな拓也さんが栽培で

> れるリンゴを作りたいです」 そいで、果肉の密度が高く () とこだわりを話している。 その品種本来の味が感じら さんは「できるだけ自然に近 形でおひさまをたっぷりそ

産 生 産 地 者の 力 向 団結 上を目標に で

する とともに、定期的な勉強会 る 年 有 で 盛 Aりんご生産部会。なかでも で栽培・出荷に取り組 唯 度 岡 しており、 現 所 青 から委員長を務めてい 市の都南支部は管内 属する約20人の仲 在732人の生産 若手 年 部 生 担 拓也さんは 当 産者で構 「委員 む J 会を 成 間 者

> 活用 0) などで交流を深め、SNSの 創出にも取り組んでいる。 など、コロナ禍の今後を見据 えながら新たなPR方法 開 催やコンテストへの や宣伝販売会の開 出 催 0)

なことではないと続けながら 重要」と話す拓也さん。それ 生産量の維持と品質の統一が 消費者に届けていくためには、 地 れ栽培環境が異なる管内 域での品質統一は、 容易

> ていきたい」と力強く話す。 ぎながら、今度は若手世代が 致団結して、品質向上を図る 先輩方の取り組みを受け継 今後の目標について「リン

です」と思いを込めている。 を て一緒に頑張ってくれる仲間 す」と優しく笑いながら、 ゴの加工場やカフェを作るこ となど夢はたくさんありま 「この地域で同じ思いを持つ しいリンゴを作り続けたい 集めながら、これからもお



目 次

レンジで焼きリンゴ

ながら取り組んでいる。拓也

できるような環境にし

リンゴが持つ地色で熟度を

CONTENTS

今月の表紙

ふじわら たくや

藤原 拓也さん(36)

桃などを栽培する専業農家で、JAり 生産部会都南支部青年部担当 委員会の委員長を務める。趣味はド ライブやアニメ観賞



各地域で笑顔あふれる!

管内の秋まつり

10月下旬、各地域で秋まつりが行われました。今回、イベントの多くが3年ぶりの開催となり、

新鮮な地元農畜産物や加工品の販売、JA青年部主催のクイズ大会など様々なイベントを実施し、多くの来場者で賑わいました。 今月号の特集では各地域で開催された秋まつりの様子をご紹介します。

紫波

第37回 紫波町産業まつり JAいわて中央「食」と「農」の祭典

開催日 10月22日(土)・23日(日) 全場 サン・ビレッジ紫波







令和4年度 矢巾町秋の「や市」

開催日 10月15日(土) 🛖 町 民センター特 設 会 場 (役場庁舎前駐車場)







矢巾町の秋の味覚は いかがですか?





町の伝統芸能や漆原栄美子さん・北條真由美さんら による民謡ショーなどで、来場者を魅了しました。



盛岡市特産の津志田芋やリンゴなどを販売!オープニ ングで行われた「餅配り」では、盛岡市の谷藤裕明市 長や浅沼組合長らが来場者に餅を手渡しました。



第36回 盛岡市農業まつり

開催日 10月29日(土)・30日(日)

会場 もりおか歴史文化会館前広場 中津川河川敷·芝生広場



令和5年10月1日から

イス制度」が 「消費税の

令和5年10月1日からインボイスを交付するためには、 令和5年3月31日までに登録申請手続を行う必要があります

登録申請手続きの期限まで残り半年を切った今、 特集Ⅱでは消費税のインボイス制度について改めて内容をご紹介していきます。

- インボイス制度(適格請求書等保存方式)とは
- 令和5年10月1日から開始する、仕入税額控除の方式です。
- 自分が買手の場合は、仕入税額控除を適用するために、売手(自分の取引相手)からインボイス (適格請求書)の交付を受けて保存する必要があります。
- 自分が売手の場合は、買手(自分の取引相手)へインボイスを交付するためには、事前にインボイス 発行事業者(適格請求書発行事業者)の登録を受ける必要があり、登録を受けると、課税事業者 として消費税の申告が必要となります。



じゃあ、私はどうしたらいいの?

7ページ8へ

JAと、JA以外の業者さんへ 出荷する場合で、何か違いがあるの?

発行事業者の登録を しないとどうなるの・・・?

仕入税額控除ってなに?



登録を受けるかどうかは、

インボイスって どう作ればいいの?

このような疑問をお持ちの方は、こちらをご覧ください ▮▶

また、インボイス制度でお悩みの方は「説明会」や「特設サイト」をご利用ください



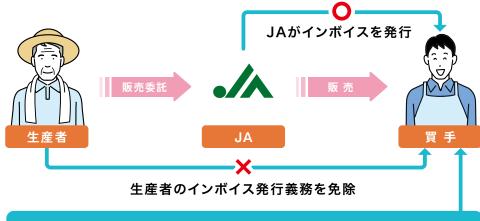
3 JAを通じた取引 _{農協特例}

III JAへ販売委託した農産物は「無条件委託方式・共同計算方式」により販売されることが一般的です。 **この2つの要件を満たす委託販売の場合、**売手と買手が1対1で紐づかない取引となるため、売 手が買手にインボイスを発行することが困難です。

そのため、生産者(農業者)のインボイス発行義務を免除し、買手はJAが発行するインボイスにより「仕入税額控除」をすることが認められます。

※無条件委託方式 ……… 売値・販売時期・販売先などの条件を付けないで委託する方式

※共同計算方式 ………… 一定期間における販売額を平均価格により精算する方式



JAが発行したインボイスで「仕入税額控除」が可能

III JA以外の集荷業者や直接取引する飲食店等の事業者との取引は「買取」となることが一般的であるため、買手は生産者(農業者)のインボイスが必要となります。

国税局・税務署主催説明会の開催





国税局・税務署主催によるインボイス制度についての説明会を開催しています。 日時等は、インボイス制度特設サイトの「説明会」ページをご覧ください。

※税務署主催の説明会の日程は、ページ内の「国税局・税務署にて開催している説明会等」に掲載されている「仙台国税局」のリンクからご覧いただけます

国税庁ホームページ インボイス制度特設サイト





インボイス制度のより詳しい情報や、国税庁が行っているオンライン説明会の模様、 申請手続に関することやQ&Aなどを掲載しています。

軽減・インボイスコールセンター

インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談は、以下で受け付けています。

【専用ダイヤル】0120-205-553 【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)



登録申請手続きは、e-Taxをご利用ください! -

個人事業者の方は、スマートフォンからでも申請できます。 詳しくは、インボイス制度特設サイトの「申請手続」ページをご覧ください。 ※e-Taxを利用した登録申請手続には、電子証明書(マイナンバーカード等)が必要です。



NEWS



FILE



第2部に向けて好発進!

いわて純情りんごコンテスト第1部







出品する[ジョナゴールド]を選抜する部会員ら

JAりんご部会はJA全農いわて主催「いわて純情りん ごコンテスト」に向けた選果を10月11日、12日に各支部 で行いました。部会員らは審査項目の色沢や玉ぞろい、 硬度などを確認し、出品するリンゴを選び抜きました。

10月13日に行われた第1部の審査には、県内から計22点が出品。第2部「ふじ」「シナノゴールド」との3品種の総合評価で順位が決定する「総合の部」においてJA都南青年部Aが第1位を獲得し、11月24日に行われる第2部の審査へ向けて好スタートを切りました。

浅沼組合長や地域住民らと協力!



盛岡市立飯岡小学校 脱穀作業を体験



浅沼組合長と協力して脱穀作業をする児童

盛岡市立飯岡小学校の5年生約60人は10月20日、JAの浅沼清一組合長らの水田6aでもち米「ヒメノモチ」の脱穀作業を体験しました。

毎年、同校の5年生は田植えや稲刈り、脱穀体験など1年の作業を通じて地元の米作りについて学習。今回児童らは、9月に収穫しはせ掛けをしていた稲を、浅沼組合長や地域住民らと協力して足踏み脱穀機とハーベスターを使い脱穀しました。参加した児童は「足踏み脱穀機を作った昔の人はすごいと思った」と笑顔で振り返りました。

会員同士の親睦深めて



JA年金友の会煙山支部 ペタンク親睦会



投球の行方を見守る会員ら

JA年金友の会煙山支部は10月18日、矢巾町のかっこうグラウンドでペタンク親睦会を開き、同支部の会員やJA職員あわせて22人が参加しました。

親睦会は会員の健康増進と親睦を深めることを目的に 開催。フランス発祥の球技「ペタンク」を2人1組のダブルスでプレーし、リーグ戦で熱戦を展開しました。参加した会員は「みんなで楽しく体を動かすことができた」と笑顔を見せ、企画した矢巾支所の村松真澄支所長代理は「コロナ禍の状況に対応しながら、支所に親しみを持っていただけるような企画を今後も検討していきたい」と話しました。 SDGsとは、2015年に国連193の加盟国で採択され、環境問題や社会問題などを解決し、 2030年までに「持続可能な世界を実現する」ための世界共通の17の目標です。 JAいわて中央では事業活動や行事などを通じてSDGsの実践に取り組んでいます。



産地の取り組みをPR!



(株)フジ・リティリング 管内で産地研修



園地でリンゴ栽培について説明を聞く同社の社員ら

JAの相対取引先で愛媛県松山市に本社を置 き、四国・中国エリアを中心にチェーンストアを展開 する㈱フジ・リテイリングの産地研修が10月26日、 27日の2日間、管内で行われました。店舗の青果担 当者ら9人が参加し、生産者やJA職員との交流を 通じて管内産の農産物への理解を深めました。

27日には、紫波町西長岡のリンゴ園地や都南選 果場などを見学。参加者は生産者やJA担当者にリ ンゴの生育や出荷工程などについて積極的に質 問を寄せながら、リンゴ生産について学びました。

地元農産物の魅力知って



JA青年部 子ども食堂へ農産物提供



豊富な農産物を提供しました

JA青年部は10月20日、盛岡市青山の「子ども地 域よりあい広場わっこの家」へ青年部の盟友が栽培 する米やリンゴなどの農産物を無償提供しました。

この取り組みは地域の将来を担う子どもたちの健全 な育成支援などを目的に行っているもので、今年で4年 目。農産物を受け取った同施設の高杉千花さんは「地元 でおいしい農産物が作られていることを利用者の方にも 知ってもらいたい」と話し、高橋徹委員長は「規格外など も使用いただき生産者の励みにも繋がる。新たな可能性 を原動力に今後も地域貢献に励みたい」と話しました。



JA SISTERS NEWS

隔月で姉妹JAの取り組みを 皆さまにお届けします!

今月は愛媛県

JAえひめ南

JAいわて中央は宮城県の「JA新 みやぎ」、愛媛県の「JAえひめ南」、 福岡県の「JA筑前あさくら」と姉妹 JA提携を結んでいます。自然災害 など不測の事態が起きた際に互い に助け合うことや相互交流を深め ることなどを目的としています。



海からの贈り物で

シーボンアートを制作!

JAえひめ南女性部は10月7日、愛媛県南宇和島市 の南宇和支所で、女性部役員・事務局合同会議を開 き、23名が参加しました。

同会議には愛南町のNPO日本渚の美術協会愛南 教室の講師を招き、シーボーンアートのペットボトルで 作るランプを制作しました。シーボーンアートとは"海 から生まれた芸術"という意味で、海岸に流れ着いた ガラスや貝殻、流木などの漂着物を海からの贈り物と して捉え、それらを利用して制作する美術品のことで す。参加者は「自然に流れ着いた貝殻でこんなにきれ いなものができるなんて素晴らしい」と話しました。





ランプ制作に熱中する参加者

》 米穀

年 年 の 対 稲 策 作 概 に 況



しり ح

れました。 る収量や品質の低下が見ら が、出穂期以降の曇雨天の で生育が経過していました 影響もあり、登熟障害によ 今年の水稲は、平年並み

2

登

熟期間は出穂後

40 5

4

件に左右されないように来 培管理を行いましょう。 年は次のことに注意して栽 響を与えています。気象条 米の収量や品質に大きな影 近年、気象変動が激しく、

3

出穂後30日までの日

照

不足は、青未熟粒・乳白

障害が起こり、

収量や

品質が低下する。

20℃以下になると登熟

この間

の平均気温が

45日間を必要とするが、

4 ť 粒・茶米粒等を増加さ

登熟初期の日照不足は、 原因となる。 発育停止籾が発生する 品質を低下させる。

令和4年度 米検査買入状況並びに等級比率 (10月29日現在)

【要因

1

低温・日照不足によっ て品質低下を引き起

こす要因と対策

【 対

策】

1

充実した苗を育

成

Ļ

育

1

穂 •

Ļ

٦ 出

(土壌改良資材)

の施用

の

ため登熟気温が不足

や深耕

(15㎝) によって

地

力の維持・増強を図

生

育量や初期生育、 登熟が遅延

2

有機物、土づくリ肥

料

を早期に確保する。 活着の促進と初期生

収量や品質が低下する。 して登熟障害が起こり、

り生育を安定化させる。

6~7月の低温により

To live		、正天八八	(,)U_LO	- 11/2 / L	, [(,]	7 1 30 11 /				
地域	うるち									
地域	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	計画数量				
紫波	100,935	6,607	184		107,726	154,390				
术业	93.7	6.1	0.2		107,720	69.8				
矢 巾	99,340	2,155			101,495	143,375				
, n	97.9	2.1			101,170	70.8				
都南	77,512	3,098			80,610	118,072				
	96.2	3.8			,	68.3				
盛岡	8,453	218			8,671	88,629				
	97.5	2.5			-,	9.8				
JA計	286,240	12,078	184	0	298,502	504,466				
	95.9	4.0	0.1	0.0	,	59.2				
地域	もち									
-5 %	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	計画数量				
紫波	162,164	12,838	431		175,433	189,507				
>1< "/>//	92.4	7.3	0.2		5,	92.6				
矢 巾	28,143	4,631	64		32,838	34,887				
7 1	85.7	14.1	0.2		02,000	94.1				
都南	191				191	130				
	100.0					146.9				
盛岡		389			389	360				
		100.0				108.1				
JA計	190,498	17,858	495	0	208,851	224,884				
	91.2	8.6	0.2	0.0	,	92.9				

(上:30kg/個 下:比率%)

3 過ぎると、 帯別・品種別の基準量 にするので施肥量は 地

なり、 特に、 登熟が遅れている場合 ぎると登熟が不十分と は、 下するので注意する。 がら徐々に落水を行う。 実程度をよく観察しな 進させるため、熟色や稔 できるだけ登熟を促 落水時期が早す 収量や品質が低

窒素質肥料の施用が多 を順守する。 生育を緩慢

4





2 水稲の作柄概況

9月25日現在における令和 量は537㎏が見込まれて 県で10a当たりの予想収穫 数9)となっています。 おり「平年並み」(作況指 年産水稲の作柄は、 農林水産省で公表された 岩手

854円 時給 最低賃金

(令和4年10月20日発効)

確認しましょう!事業主も労働者も!

全ての事業主は、雇用する労働者(パート、アル バイト等を含む)に、最低賃金以上の賃金を支払わ なければなりません。

販売先から嬉しい メッセージを いただきました

JAの取引先で、リンゴなどを中心に販売取引 を結ぶグリーンコープ生活協同組合連合会 (本社:福岡県)の大阪や広島など各地域の組 合員様より、直筆のメッセージを頂きました。 一部を抜粋してご紹介いたします。



毎年安心・安全でおいしいリ ンゴを家族みんなで楽しみ にしています。年々気象条件 が厳しくなってご苦労が多 いかと思いますが、島根の地 から応援しています!

「果樹は生産者の足跡で育 つ」と聞いたことがあります。 マメに足を運び、大切に育て られたリンゴ、ありがたく頂 きます。いつもありがとうご ざいます。

毎年予約注文しています。大 変なことも多いかと思います が、お身体には気を付けてく ださいね。自然の恵みがギュッ とつまったピカピカのリンゴ、 今年も楽しみにしています!

心温まるメッセージをありがとうございました!

生産資材課からのお知らせ

棚卸による店舗の休業日について

11月30日(水)は全資材店舗(グリーンセンター・グ リーン・受注センター)を終日休業とさせていただきま す。ご不便をお掛けしますが、ご理解いただきますよ うお願いいたします。



期限切れ農薬回収のお知らせ

回収日時 令和4年 12月 3日(土)

9:00~12:00/13:00~15:00

回収場所

グリーンセンター紫波(☎676-5081) グリーンセンター矢巾(☎697-9021) グリーンセンター都南(23637-7400) グリーンセンター盛岡(2659-0092)

詳細につきましては、11月10日付の組合員配布文書 をご確認ください。

お問い合わせ 営農販売部生産資材課 ☎673-7486

子牛市場情報(令和4年10月20日·中央家畜市場)

	地	×	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比	ŧ	也 ▷	<u>ζ</u>	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
	紫	波	17	560,000	294,000	425,294	275	-36,206		紫	波	17	725,000	392,000	563,412	314	58,245
	矢	ф	12	737,000	383,000	543,500	300	51,000		矢	-		792,000	472,000	625,857	334	110,257
此	# 盛	岡	5	657,000	472,000	578,200	292	54,200	去勢	盛	岡	2	627,000	554,000	590,500	363	67,875
	J	A計	34	737,000	294,000	489,500	287	8,060		JA	計	26	792,000	392,000	582,308	323	70,364
	市	場計	108	757,000	227,000	499,491	290	6,095		市場	計	152	872,000	323,000	603,066	326	55,164

生活推進課よりお知らせ

フレッシュ部&女性部主催

もちつき体験会

もちつき体験と きなこ餅・大福餅作りを行います!





令和4年12月11日(日)10時~

JAいわて中央 矢巾地域営農センター (住所:矢巾町大字南矢幅14-109)

先着20組あるいは先着50名 ※定員に達し次第、募集を締め切ります

大人一人 300円(当日現金にて申し受けます) ※小学生以下のお子さまは無料です

申込期間 令和4年 11月14日(月)~ 11月30日(水)

参加ご希望の方は JAいわて中央ホームページの 申込専用フォームからお申込みください





お問い合わせ 生活推進部生活推進課 25673-7468

イケパパセミナー ~part2~

家族を招待して Xmasパーティーを開こう

今年のクリスマスのごちそうはパパにお任せ! いつも頑張ってくれているママや 子どもたちをスマートにおもてなししちゃおう♪ ママと子どもたちには工作に挑戦していただきます☆

日 時 令和4年 12月17日(土) 10時~

JAいわて中央 本所 (住所:紫波町土舘字沖田98-20)

参加対象者 小学生以下のお子さまをもつお父さんとその家族

一家族 2.000円 ※JAいわて中央組合員家族は半額 参加費

参加人数 先着 10組 ※定員に達し次第、募集を締め切ります

参加ご希望の方は JAいわて中央ホームページの 申込専用フォームからお申込みください

申込締切 令和4年 12月2日(金)

お問い合わせ 生活推進部生活推進課 2673-7468

まごころギュ~ッとセット冬 販売受付中!

離れて暮らすご家族やご贈答用に 岩手のおいしいものを土



リンゴジュース (1 2) 切り餅/新そば(2袋)

手造り味噌/なべ焼きうどん(2袋) せんべい汁・ピーナッツせんべい

※送料は別途いただきます。ご自宅(当JA管内)へは無料配達いたします

STANSON A

なべ使うどん

価

1セット 3.000円(税込)

申込締切

令和4年 11月22日(火)必着 ※12月上旬頃に発送・配達予定です

お申し込み・お問い合わせ 生活推進部生活推進課 ☎ 673-7469

ゼンリン住宅地図 2022年度版 新刊販売のご案内

ご注文は 随時 受付中

2022年10月出版

盛岡市北部/盛岡市南部 それぞれ製本版 or バインダー用中身版

通常価格 25.300円

→ 組合員価格 24,800円(税込)

※バインダーも必要な方は、別途一冊につき 6,050円プラスになります

お申し込み・お問い合わせ

各地域営農センター駐在生活推進課まで

サン・フレッシュ都南さ

おってくなんせ!



今月は

リンゴ

11月に入り、サン・フレッシュ都南ではリンゴ の出荷が最盛期を迎えています。11月19日か ら開催の「贈答りんごまつり」では、贈答用の 他、自宅用のリンゴも販売予定。これからの時期 はサンふじや「シナノゴールド」、「はるか」など、 時期によって旬のリンゴが移り変わりますの で、期間中はぜひ当店にお越しいただき、岩手 が誇るリンゴをたくさん堪能してください。

イベント情報

最新情報はホームページやSNSをご覧ください

サン・フレッシュ都南秋の感謝祭 11月12日(土)・13日(日)

11月19日(土)~12月18日(日) 贈答りんごまつり

サン・フレッシュ都南

岩手県盛岡市下飯岡21-180 019-637-6801 営業時間 9:00~18:00

小枝店長





紫波町·片寄

ほそかわ だいすけ

細川 大輔さん(41) 🍪 亜由美さん(41)

米やホールクロップサイレージなどを栽培管理して いる細川さんご夫婦。先日、稲刈り作業を終えたばか りだという大輔さんは「今年も無事収穫できてひと安 心。出荷したお米が1等米になった時は嬉しいです し、作業の励みになりますね」とやりがいを話し、「子 どもたちも農業に興味を持ってくれていて、将来が楽 しみです」と亜由美さんも優しく語ります。

仲良しの秘訣は「お互いに思いやりながらコミュニ ケーションを欠かさないこと」と話すお二人。大輔さ んは「農業は大変な面もありますが、その魅力を子ど もたちに伝えられるよう、支え合って頑張っていきた いです」と笑顔を見せています。

5

二重マスの文字をA〜Eの順に 並べてできる言葉は何でしょうか?

方法

郵便はがきにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、今月の テーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛にお送り ください。正解者の中から抽選で、JAやサン・フレッシュ都南で使 える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント!

冬の訪れ

応募締切 11月28日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土舘字沖田98-20 IAいわて中央

「JAんぷ11月号お楽しみクイズ」係 ホームページ〉広報誌応募フォームにて受付▶

kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp E-mail

\コチラから/

	ŀ	こ	ノ	ブリ	L	
			V			
゚゙ブ	5 K	⁷ ウ	ガ	راا		²⁰ 1
٤٢	ラ	X		゚゙ツ	17ク	I
٠.		8 🛵	11/1		18 7	-

10月号の答え

ᆫ		^		_	7	
ン		[®] タ	ダ		֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֟֓֓֓֓	ス
	⁶ オ	テ	ン	154	ヤ	
³ド	し。 と		¹ ス	ス		ላ፟፟
⁴1	ナ	゚ホ		16	¹⁹ カ	C
ツ		"ხ		⊐	グ。	Ħ
<u> </u>		_	_	_	٥٠	

夕

の

※ご記入いただいた個人情報は、お便りコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。 当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

- - ② 浅草寺の表参道入り口に立つ雷-
 - ④ カップルが組むことも
 - ⑤ 11月23日は――感謝の日。国民の祝日です
 - ⑥ 不審に思う気持ち。――念を抱く
 - ⑧ 牛や馬に与える餌のこと
- ① 眼科で視力――を受けた
 - ③ マラソン選手に沿道から飛ぶことも
- ⑭ クラブを持ってコースを回ります
 - ⑤ 兵庫県の――市は子午線のまちとして知られています
 - (7) イースター島にある巨大な石像
 - ⑲ 根拠のないうわさ話
 - ② 木々が空中に伸ばすもの

- ① 忘れないように取ります
- ③ とんぶりは、この植物の実を加工したものです
- ⑦ マチュピチュはー -帝国の遺跡です
- ⑨「もしもし」と出ます
 - ⑩ 枯れ山水の庭には作りません
 - ⑫ 壱が一、弐が二なら、陸は
- ③ 王貞治選手は1、長嶋茂雄選手は3でした
 - ⑤ 恋よりも深いものなのかも
- ⑥ 桃太郎の家来の一員 力
 - ⑱ モミジと呼ばれることもあります
 - 20 不公平ではありません
 - ② 今年収穫した米のこと
 - ② トラクターを数えるときに使う言葉

お弁当 テーマ

山歩きをしていて、ようやく山頂 に着いて広げるお弁当は「おにぎ リ」が一番です。簡便で持ち歩き やすくどんな具材が入っていて もおいしい。それにカップ麺を食 べると最高のお弁当になります。

(又兵工新田·H/74歳)

頑張った後にほっと一息ついて 頬張るおにぎりは、さぞかし格別 なのでしょうね!

皆様からのお便りをご紹介します!



焼き、唐揚げと入れた思い出が あります。きれいにお弁当箱の 中が完食⊙嬉しいものでした。 (東徳田·K/72歳)

毎朝心を込めて作ったお弁当が お子さんに伝わっていたようで、 嬉しい気持ちになりますね。

高校生の時、母親に毎日作っても らったお弁当が忘れられません。 什事で大変な時でも1日と欠かす ことなくおいしいお弁当を毎日 作ってくれました。母親のお弁当 を食べると不思議と元気になり、

勉強と部活を精一杯取り組むこ とが出来ました。もう一度、あの頃 のお弁当が食べたいなと思いつ つも、母親になった今、私もそん なお弁当を作りたいと思います。

(西見前·M/32歳)

お母さまの愛情が詰まったお弁 当、今度はお子さんにその思いを 届けてあげてくださいね。





40年前、子どもたちが学生の 頃は今のようにあまり冷凍食品 がなくて、赤いウインナーや卵

菅野 農センター園芸特 蓮 販 売部 矢 巾 達課 地 域 営

所 祈 次 属 念 今 0 令 方 1, 後 和 たします。 のご健 が 4 退 年 職さ 10 勝 月 n とご 15 まし 日 活 付 た は 躍 で 前

退 職

2 岩 経 騰 理 秋 激 手 規程 肥 中 変 2緩和 -央農 ·令和5年 0 協肥 部 対 改 策 料 春肥 正 令 価 和 格 4 高

案について決議されました 議決事 紫 波支所で開か 項 n 次 0)

議

10 月 定 例 理 事 会 が 10 月 28

玾

事

会

報

告



必要とされる組織を目指し、 それぞれの役割果たして

金融·共済専門委員長 藤村 正昭 理事

JAは「相互扶助の精神」のもと、農家の皆様の営農と生活を守り高め、よりよい地域社会を築くことを目的として、様々な事業・活動を行っています。

JA運営は、農家組合をはじめとし、多くの組織の協力のもとで成り立っています。少子高齢化により、これらの組織を支える組合員は減少傾向にありますが、新たな組合員の加入推進をはかるとともに、更なる組織の活性化が期待されます。

組合員は、JAの事業組織の発展とJA運動を高める役割。役員はJA運動のリーダー、経営の責任者としての役割。職員は日常の業務を円滑に進めるとともにJA運動の啓発者としての役割。JAの発展は、組合員・役員・職員がそれぞれの役割を自覚し、これを十二分に果たしていくことが重要です。

今年度策定した「第八次中期3ヵ年計画」では、持続可能な「食農立国」の確立、持続可能な「食農立国」の確立、持続可能な地域社会の実現、盤石なJA経営の確立を基本方針に掲げ、組合員や地域(社会)の皆様から「JAは、なくてはならない必要な組織」と信頼をいただけるJAを目指し計画の実践に取り組んでいます。皆様方のご支援・ご協力をお願いします。なお、金融・共済専門委員会では、組合員・地域の皆様のご意見・ご要望等を踏まえ、JA運営に反映していけるよう協議を重ねて参ります。

INFORMATION

JAバンクでお得な冬を! ウインターキャンペーン2022

キャンペーン期間

令和4年11月1日(火)~12月30日(金) 定期貯金・定期積金の新規契約または 増額契約いただいた方に先着でプレゼント!



10万円以上 よりぞうグッズ (①~③)の中から1点

● よりぞう 畳める保冷 トートバッグ

② よりぞう ボタン付き ブランケット



(1)・②)のどちらか選択

「金色の風」
3合パック

「銀河のしずく」
3合パック

ESBE!

プJAネットバンク限定!定期貯金の特別な金利上乗せ

\詳しくは //こちら //

十年 0.05%

【適用条件】期間中、JAネットバンクで新規に定期貯金10万円以上 300万円以内(期間1年(12人) 月)・自動継続)をお預入れの方



※窓口にて、通帳等で条件を満たしていることが確認できる場合はよりぞうグッズまたは県産ブランド米もプレゼント!

ご相談はお近くのJA金融窓口・金融渉外までお問い合わせください

令和5年度 岩手県立盛岡農業高等学校 特別専攻科学生募集のご案内

特別専攻科は、高校卒業後の農業後継者や新規就農者及び就農を志す方々を支援する社会人教育の2年生学科です。 特に畜産専攻生は、家畜人工授精師、受精卵移植師の資格 取得が可能です。

入試日程

願書受付 令和4年11月16日(水)~11月30日(水) ※入学条件は高等学校卒業または卒業見込みの方です。

試 験 日 令和4年12月7日(水)

試験内容 面接・作文

募集定員 20名

入試に関する お問い合わせ 岩手県立盛岡農業高等学校特別専攻科 ☎688-4211



レンジで焼きリンゴ

材料(2人分)

- ●リンゴは縦半分に切り、スプーンで縦の部分を深くくり抜く
- くり抜いた部分にバターと砂糖を半量ずつ入れ、レモン汁を振りかけ耐熱容器に入れる
- ③ ふんわりとラップをかけ、600Wの電子レンジで5分30秒加熱する
- 4 粗熱をとり、お好みでアイスなどを盛り付けて完成



























10月号で募集したお便りテーマ「お弁当」。 皆さんからお寄せいただいたお便りでは、 お弁当を誰かに作っている人や逆に作って もらっている人、それぞれに向けた感謝の 言葉やお弁当の中身にまつわる話題などが 丁寧に綴られていて、各家庭での温かいエ ピソードに心が和んだ瞬間でした。これか らもたくさんのお便りをお待ちしています。



JAいわて中央の地域コミュニティ誌 「ほっぷすてっぷJAんぷPlus」。消費者 の皆さんに農業に関心を持ってもらえる よう、「つくるを知ると、もっとおいしい」を 編集テーマに、生産現場から食卓までの

ストーリーを発信しています。 最新号の特集は「銀河のしずく」。 ぜひご覧ください!























